

岐阜県立岐阜高等学校で防災講座を行いました

令和7年7月14日（月）、岐阜県立岐阜高等学校で1年生の防災委員17名に防災講座を行いました。学校のすぐ近くには長良川が流れています。この学校での講座は3回目です。

講座では、伊勢湾台風やこの地域でも被害のあった9.12豪雨災害など過去に発生した水害を学習し、VRによる浸水疑似体験で水害の恐ろしさや早期避難の重要性について理解を深めました。

また、伊勢湾台風A1語り部「伊勢湾太郎さん」との対話体験では、「授業中に浸水が発生したらどうしたらいいですか？」「万が一避難が出来なかったらどのような行動をとるべきですか？」「防災委員として出来ることはなんですか？」など各自の疑問を投げかけ、しっかりとメモを取っていました。

生徒からは、「水害はある程度予想できるというお話にとっても納得したので、大雨の情報に敏感になって動いていきたい。」「避難指示が出たら素直に避難し、“避難したけど何も起きなくてよかった”を大切にしたい。」などの感想がありました。

今回の防災講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

